

研究課題名	透析患者の健康寿命延伸を目指した多目的観察コホート研究 ～白鷺病院・関連クリニックにおける感染症を含む予後に影響する因子の探索～
研究の意義・目的	透析患者さんの高齢化もすすんでおり、今後、サポート（介護）の必要のない生活をいかに過ごすかが重要となります。透析患者さんは、栄養障害、貧血、骨・血管の障害などがすすみやすく、健康障害がおこりやすいと言われています。今回の研究では、透析で通院中の方々の、通常診療での検査結果、さらに追加採血などの結果をデータベースに登録します。登録後、通常通院していただき、感染症、心臓・脳の病気、骨折など（イベントと呼びます）が起これば、データベースに登録させていただきます。例えば、肺炎などの重い感染症で入院になると、退院後、介護が必要になる場合もあります。今回は、登録いただいたときの検査結果や追加採血で調べる免疫細胞などの異常が、感染症になりやすいのかどうか、あるいは、その他のイベントにかかわるか、などを調査します。もし、この研究で感染症による入院やイベントをおこしやすい原因がわかれば、将来、予防、治療につながる可能性があります。
研究を行う期間	jRCT 公表日～2027 年 5 月 31 日
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	仁真会白鷺病院（関連クリニック）に通院されている血液透析・腹膜透析の患者さんのうち、過去に実施した研究（「血液透析患者における calprotectin と大動脈石灰化の関連」承認番号 2024-097）にご協力いただいた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	過去にご協力いただいた研究（「血液透析患者における calprotectin と大動脈石灰化の関連」承認番号 2024-097）でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。 ・カルプロテクチン
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学 繪本正憲 【共同研究機関・研究責任者】 仁真会白鷺診療所 庄司繁市
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータや血液は、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。
研究に協力を したくない場合	保存血漿が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受ける

	ことはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 担当者氏名：上殿英記 電話番号：06-6645-3806
	白鷺診療所 内科 担当者氏名：庄司繁市 電話番号：06-6714-1661